

い

編集発行：池田市議会
住所：大阪府
池田市城南
1丁目1番1号
郵便番号：563-8666
TEL：072-752-1111
FAX：072-753-5414
[http://www.city.ikeda.
osaka.jp/](http://www.city.ikeda.osaka.jp/)

いけだ

No.164

いけだ市議会だより

令和元年(2019年)5月1日



池田駅前公園にて

3月定例会	2
意見書	3
議会日誌	3
議決結果	3
各派代表質問	4
委員会レポート	11
やまばと	12



3月定例会

3月定例会は、2月25日に開会し、市長から提出された平成31年度各会計予算など議案33件、並びに人事案件1件は本会議及び委員会にて審議を行い、いずれも可決・同意しました。

また、市長の「平成31年度施政及び予算編成方針」と教育長の「平成31年度教育方針と主要施策」が発表され、それに対する各派代表質問を3月4日に行い、市民の声を市政に反映させるため、それぞれの立場から活発な議論を行いました。

平成31年度予算を可決 一般会計予算は401億円

平成31年度の予算総額は8771億3311万円で前年度当初予算と比べて1・8%、15億4548万円の増となっています。そのうち、一般会計予算は401億2500万円で、前年度当初予算と比べて0・8%、3億2800万円の増となっています。

《まちづくり》

市制施行80周年記念式典の開催や、市民主体のさまざまな80周年記念事業への支援に7千万円、(仮称)満寿美公園を整備するため、大阪府池田保健所の用地を取

得するための費用として10億4千万円を計上しています。

また、本年5月にサンシティ池田3階に新図書館がオープンします。

《教育》

平成28年度から「教育日本一」をめざし実施してきた取り組みの検証を行うほか、教員の体操等の指導力向上を図る体力向上推進事業に195万円、東京オリンピック・パラリンピックにおけるロシアのホストタウンとして、文化交流等を行うホストタウン事業に180万円を計上しています。

《子育て》

本年4月オープンの公立認定こども園(なかよしこども園、ひかりこども園)の管理・運営事業に9168万円、市外から市内のUR賃貸住宅へ転入する子育て世帯に対し、家賃の一部を補助する事業に120万円、保育所等の入所選考を効率化するためのAI(人工知能)技術の導入に548万円を計上しています。

《福祉・保健》
敬老の里(敬老会館、白寿荘、万寿荘)を多世代交流の地域づくり施設として再構築するため、測量などの費用に563万円を計上しています。

また、池田市医師会の協力のもと、各種がん検診の一部負担金を半額程度に減額します。

一般会計予算の反対意見としては、五月丘保育所は民営化せずに、市が責任を持つて保育し、教職員の配置増とともに小中学校全学年で少人数学級を早期に実施すべきである。また、地域コミュニティ推進協議会に補助金として多額の税金の執行権まで与えるのではなく、予算提案権にとどめ、市民の福祉と健康の増進という本来の市の役割まで民間に任すのではなく、市が行うべきであるなどの意見が出されました。

一方、賛成意見としては、がんから火祭りは市制施行80周年記念

事業として、大たいまつを2基から3基へふやし、盛り上げようとしている。また、石橋駅前会館などの敷地に、図書館や集会施設などの機能を複合させた(仮称)石橋地域拠点施設の計画や、交通の便がよい池田駅前に新図書館をオープンすることは、市民が交流できる場としても期待でき、限られた予算の中で市民の暮らしに配慮された予算編成であり、評価できるなどの意見がありました。

その他、さまざまな意見が出されましたが、賛成多数をもって原案通り可決しました。





議 会 目 誌

2月	2月20日	予算内示会 各派代表者会議 議会運営委員会
	2月25日	市議会定例会 市議会だより編集 特別委員会
3月	3月4日	市議会定例会
	3月6日	各派代表者会議 議会運営委員会 市議会定例会
	3月8日	土木消防委員会
	3月11日	厚生委員会
	3月12日	文教病院委員会
	3月13日	総務委員会
	3月25日	各派代表者会議 議会運営委員会 市議会定例会
4月	4月9日	市議会だより編集 特別委員会
	4月12日	市議会だより編集 特別委員会

意見書

3月定例会においては、次の意見書を採択し、関係機関に送付しました。
○幼児教育・保育の無償化に関する意見書

○市長提出議案及び議決の結果

議 案 名	議決の結果
池田市ふるさと起業家支援基金条例の制定について	原案可決（全員異議なし）
池田市地域包括支援センター運営協議会条例の制定について	原案可決（全員異議なし）
池田市生産緑地地区の農地等の区域の規模に関する条例の制定について	原案可決（全員異議なし）
池田市バリアフリー推進協議会設置条例の制定について	原案可決（全員異議なし）
池田市職員定数条例の一部改正について	原案可決（賛成多数）
池田市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
池田市の特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
池田市の特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
池田市高齢者安否確認に関する条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
池田市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決（賛成多数）
池田市都市計画法に係る手数料条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
池田市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
池田市立学校給食センター条例の一部を改正する条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
共同利用施設条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
池田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
損害賠償の額を定め和解することについて	原案可決（全員異議なし）
池田市教育長の任命について	同 意（全員異議なし）
平成30年度池田市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決（全員異議なし）
平成30年度池田市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決（全員異議なし）
平成30年度池田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決（全員異議なし）
平成30年度池田市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決（全員異議なし）
平成30年度池田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決（全員異議なし）
平成30年度池田市一般会計補正予算（第8号）	原案可決（全員異議なし）
平成31年度池田市病院事業会計予算	原案可決（全員異議なし）
平成31年度池田市水道事業会計予算	原案可決（全員異議なし）
平成31年度池田市公共下水道事業会計予算	原案可決（全員異議なし）
平成31年度池田市国民健康保険特別会計予算	原案可決（賛成多数）
平成31年度池田市財産区特別会計予算	原案可決（全員異議なし）
平成31年度池田市介護保険事業特別会計予算	原案可決（全員異議なし）
平成31年度池田市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決（賛成多数）
平成31年度池田市一般会計予算	原案可決（賛成多数）
池田市の一般職の職員の給与の見直しのための関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決（全員異議なし）
平成30年度池田市一般会計補正予算（第9号）	原案可決（全員異議なし）
平成31年度池田市一般会計補正予算（第1号）	原案可決（全員異議なし）

代表質問

自民同友会議員団

木下 克重
小林 義典

細井 馨
浜地慎一郎



質問者 木下 克重

36年間の議員生活を振り返って

問 取り組んだ大きな事業は池田の歴史に残る！

平成7年に市長になられ16年間で、雨水対策・学校の耐震補強工事・幼稚園の再編成・市立池田病院の100床の増床・保育所の民間委託・土地開発公社の解散など、いずれも難題ばかりであったが、市長の強いリーダーシップのもと達成できた。これらの財源はみなおし97の行財政改革により人件費カット・民間委託などを計画的に実施し、20年間において約300億円の経費の削減を断行された。私も、全て議員として仕事することができ誇りに思っている。市長は私の36年間の議員生活をどのように感じとられているのか。

答 熱い気持ちの36年間！

木下議員には昭和58年に27歳の若さでの初当選以来、連続9期36年間の長きにわたり熱誠をもって市政各般の進展にご尽力いただいたことに感謝申し上げます。

問 給食センター完成はいつごろに

給食センターが移転・開設になれば、小学校給食・中学校給食ともに同じ給食センターでつくることになり、よいことであると思うが、今まで、中学校給食は自校方式や旧細河小学校跡地など二転三転している。現在の給食センターは耐震上しんどい状況にあり、1日も早い移転が必要である。池田小学校はマンション建設もあり、800人を超える学校となり、運動会は保護者の見学場所が少なく、芋の子を洗うような状況にある。補助金がつかず1年おくれになっているのか。また、いつごろ開設し、稼働するのか。

答 1日も早い開設に向け全力を上げる

あらゆる機会において国に働きかけている。地震など安全対策に重点を置く国に対して全力で取り組み、何とか一日でも早く開設できるように今後も全力で取り組む。

問 図書館を池田駅前に駐輪対策は

今回、池田駅前ビルに図書館を移転し、5月にオープン予定で準備しているが、池田駅前は駐輪場が少なく、歩道や道路にとめると警備員の取り締まりが厳しく、便利な場所の割には、意外に人の集まるのが困難な場所である。やはり駐輪場を確保することが重要と考えるが、どのようにされるのか。

答 さらなる駐輪場を増加する

池田駅前の環境を取り巻く課題は多くあり、中でも移転に伴う、図書館利用者の駐輪場対策は大きな課題と認識している。駅前施設は自前の駐輪場を持っており、さらなる駐輪場の増加を進める。



各派



【質問者】 石田 隆史

大阪維新の会池田議員団

富田 裕樹 石田 隆史

福祉社会の充実と にぎわいのあるまちづくり

問 地域包括ケアシステムと
認知症施策について

団塊の世代の集団離職期は過ぎ、集団介護の時代に移った。本市も高齢者数は増加の一途であり、医療や介護施設は飽和状態にある。そこで、本市の介護を担う地域包括ケアシステムと認知症施策について問う。

答 在宅医療と介護を
連続的に実施する体制作り

地域包括ケアシステムは、市立池田病院と地域の関係者との連携を深め、切れ目のない医療・介護体制を提供できるよう構築中。認知症施策については、市立池田病院に「地域支援推進員」、地域包括支援センターに「認知症初期集中支援チーム」を配置し取り組んでいる。今後も高齢者が要介護状態になっても住みなれた地域で生活できる環境づくりを支援していく。

問 医療財政を軽減させる
健康施策について

健康であることが医療費抑制の得策である。そこで高齢者の健康を助成・促進する支援策を問う。

答 第2次健康増進計画で
関連施策を盛り込む

平成30年度に創設したアクティブシニア応援基金を活用し、高齢者の健康づくり事業を引き続き支援していく。また、健康寿命の延伸を念頭に来年度に健康増進計画をまとめ作成する。現在の取り組みとして、特定健診や特定保健指導の実施を初め、脳ドックや人間ドックの費用助成や五月山体育館の利用料の補助を行っている。また、各学校園において、地域の高齢者との交流を通じ、福祉教育の充実にも努めている。

問 駅を中心とした
市街地の整備について

池田会館とコミセンを統合した（仮称）池田地域交流センターの整備計画及び池田版DMOと商店街の活性化について問う。

答 地域の交流と周辺施設との
相乗効果を期待

（仮称）池田地域交流センターは、地域の交流はもとより、入居予定の公益活動促進センターやいけだピアまるセンターと連携し、その相乗効果を促す。池田版DMOにおいて、池田駅や石橋駅周辺の回遊促進を企画し、観光施設が

多い五月山エリアの情報発信にも努める。また、商店街のにぎわいの創出を促し、観光振興との相乗効果を促す。

問 小中学校の学習状況と
学力向上の課題は何か

直近の学力調査では全国平均を上回ったが、記述式設問に課題があるようだ。文章力を育成する指導をどのように行うのか。

答 考える力や書く力を育成し
文章化を促す

授業力向上の研究を通じ、考える力や書く力を育成し、文章化能力を育成する。また、学習状況が思わしくない生徒については、習熟度分割による丁寧な指導や、朝や放課後などに補習を実施している。また、市内6カ所において、「池田心くまる はばたき塾」を実施し、希望する中学生を対象に無料で学習機会を提供し、全体的な学力向上に努めている。



代表質問

民社クラブ議員団

内藤 勝 前田 敏



質問者 内藤 勝

昭和・平成そして市制施行80周年を迎え、次の元号へ

問 80周年記念事業実行委員会と記念式典は

過去に周年事業として、NHKのど自慢や第1回社会人落語日本一決定戦などが行われてきたが、実行委員会と記念式典の内容は。

答 80周年実行委員会は補助金の審査等を行う

実行委員会は、記念事業の企画立案や市民で組織する団体に交付する補助金の審査のため、2か月に1回開催予定。記念式典は市制施行日の4月29日ではなく10月26日を開催日としている。

問 (仮称)地域交流センターはなぜ池田会館か

池田会館運営委員会からもいろいろ意見が出た。敷地面積が広いコミセンでなく、なぜ、池田会館の敷地にコミセンの機能を含めた交流センターを予定したのか。

答 コミセン敷地は今後のにぎわい創出に活用

コミュニティセンターの敷地は本市のまちづくりへ活用できる可能性がある。ピアまるセンターに近接することで、公益活動促進センターや交流施設の機能との相乗効果を期待し集約案に至った。

問 (仮称)石橋地域拠点施設整備事業の計画は

石橋駅前会館に図書館や集会施設機能を持たせる計画だが、石橋プラザとの関係、外国人交流の場、国際交流センターとの関係は。

答 石橋プラザは廃止国際交流センターは移転

石橋プラザの図書館機能を石橋拠点施設に移設するので、石橋プラザは廃止する。国際交流センターは整備に合わせて移転する。

問 誰でも参加できない「がんがら火祭り」は

昭和60年池田五月山大文字・がらがら火保存会連合会が設立。当時の城山町役員は反対だったが、理解し大文字保存会が組織された。後継者の育成に多くの参加があったが、城山町保存会は会則を変え、城山町民で町会費納入者でないのがんがら火祭りには参加できなくなった。過去の周年行事では夏の夜のにぎわいで、大松明2基巡行を3基にして、池田市内をにぎわしてきたが、市制施行80周年記念はどのようにするのか。

答 3基で予算化し盛り上げを期待している

市制施行80周年を記念し、例年は2基であるが、平成31年度予算では3基分の費用を予算化している。議決されても「がんがら火保存会」との調整や担ぎ手の確保など、困難な問題もあるが、周年記念の目玉事業と捉えて実現に向けて全力で調整したい。

問 (仮称)満寿美公園の投資効果は

府知事と会われ、池田保健所を本市が買収し、(仮称)満寿美公園とする計画を提案された。10億円を設備投資する費用対効果は。

答 池田駅周辺のにぎわい創出に向けて活用

(仮称)満寿美公園は駅からカップヌードルミュージアム大阪池田との動線上にあるため、地域住民だけの施設ではなく市内の文化・観光施設等の情報発信を行うなど効果は大きい。



各派



【質問者】 馬坂 哲平

公明党議員団

荒木 眞澄 馬坂 哲平
多田 隆一

健康寿命を延ばして 多世代が楽しく交流できるまちに

問 3歳児教育の多様性が求められる時代では

10月からの幼児教育無償化を受けて、市立幼稚園のプレ保育の充実や3歳児保育を検討しては。

答 プロジェクトチームで将来像を検討している

市立幼稚園での3歳児保育の実施に向けて議論を深めつつ、関係機関とも調整を進めていきたい。

問 「陣痛タクシー」の当市での利用状況は

市内での出産を支援し、ふやすために、陣痛時にタクシー利用が制限されている妊婦を支援しては。

答 本当に必要な時は救急車の利用も可能

一般の救急搬送の増加に伴い救急体制を拡充していくので、必要な時は遠慮なく池田市消防に相談してもらいたい。

問 学校現場のLGBTへの正しい認識と対応は

最新調査では、11人に1人、つまり約9%が性的マイノリティーに当たるとされており、正しい認識が学校でも必要と考えるが。

答 2月の教職員の人権研修会で学んだところ

2月に学校関係者への人権講座で学んだところ。今後お互いに人格と個性を尊重し多様なあり方を認め合う子どもたちを育てていく。

問 糖尿病の重症化予防は大至急の課題では

糖尿病の悪化は心臓病を併発させるなど、成人に対しては大至急取り組む課題だと思いが、重症化予防をどのように進めるのか。

答 今年度より対策を実施し来年度も強化する

特定健康診査の受診者から対象者を抽出して、医療機関への受診勧奨通知とパンフレットを送付した。来年度は保健指導も実施して効果的な重症化予防を行う。

問 健康を増進するためには「食育」が重要では

医療機関での多剤投与が問題視されている中、年代に関係なく「食育」が重要であり、管理栄養士団体との連携が重要では。

答 食育推進計画を策定し関係団体と連携する

料理を通して地域活動を積極的に実施している栄養士団体とも積極的に官民連携を進める。

問 敬老の里プロジェクト障がい者(児)の参画を

「多世代交流」の概念に障がい者(児)も含めて、高齢者や若者も一緒に運営できるカフェやレストランの設置を検討しては。

答 多くの人が集う憩いの場として設置を検討

高齢者だけでなく、子どもや若者などを含んだ多世代が集い、交流できるエリアを念頭に、軽食等を提供する設備は魅力的なので運営形態も含めて検討していく。

問 元気な時から高齢化を意識した取り組みを

認知症が深刻化する前から、健康寿命が延びるような事前の取り組みが重要だと思いが見解を問う。

答 認知症初期集中支援チームを設置し対応中

地域包括支援センターなどで、早期発見・早期対応に向けた支援体制をつくっていく。

代表質問

市民クラブ議員団

渡邊 千芳
川西 二郎
中田 正紀

山田 正司
三宅 正起



質問者 渡邊 千芳

新しい時代にあった誰もが
生き生きと暮らせる池田市を



問 「発明のまち池田」
としてはどうか

朝の連続テレビ小説「まんぷく」を見て、安藤百福さんが実業家でもあるが、発明家であったことが印象的であった。「まんぷく」の人気があるこの時期に産業技術総合研究所と連携し、「発明」をキーワードにしたまちづくりができるのではないか。(産業技術総合研究所は環境やエネルギーなどの産業に特化して研究をしており、ある面発明家集団でもある)

答 「発明」をキーワードにした
取り組みを検討

安藤百福さんは実業家としてのイメージが強く、起業家のシンボルの存在であると考えている。池田市にある産業技術総合研究所と連携したまちづくりは必要と考えており、「発明」をキーワードとした産官学民での取り組みについて検討する。

問 スペシャルオリンピックスに
視野を広げては

障がいのある人の可能性を芸術で生かそうとする美術作品展は、彼らの自信と希望につながるの值得期待している。もう一步視野を広げて、知的・発達障がい者の国際スポーツイベントである「スペシャルオリンピックス」への挑戦もしてはどうかと考えるが。

答 知的・発達障がい者
スポーツイベントを検討

市制施行80周年記念事業として、第1回障がい者美術作品展を行うことで、障がい者への理解を深めるとともに、障がい者が自信や希望を持ち、社会参加の促進につながるかと考えている。今後は「スペシャルオリンピックス」の参加までの支援は難しいが、知的・発達障がい者が参加するスポーツイベントの開催を視野に検討する。

問 細河地域は今後どのような
変わっていくのか

細河地域で産業立地ゾーンの土地利用や、「人間と植物」をテーマにしたアートイベントが開催されるが、今後細河地域はどのように変わっていくのか。

答 自然ふれあう緑の
テーマパークの実現を

今後の細河地域は、新名神高速道路の開通により交通の利便性が高まり、いろいろな事業が展開されると期待している。それらと自然や緑が融合したまちづくりの実現をめざして努力する。

問 親の影響力が大きい
乳幼児教育の推進は

ノーベル経済学賞を受賞したヘックマン教授は、幼児教育に十分な財政措置を施すことにより、国の人材は良質になると言われ、幼児期の教育がその後の学力や忍耐・協調性にまで影響するとのこと。今回発足する幼児教育サポートチームは乳幼児期に影響力を持つ親にどう対応していくのか。

答 親とともに乳幼児教育を
進めていく

子どもと親との関係は、その後の育ちに大きく影響を及ぼすため、子育て中の親を支援することは、乳幼児教育を行う上で重要と考えている。そのため、子育ての不安や悩みを話せる場所や子育て支援の研修会などを行っていく。



各派

自由クラブ議員団

西垣 智 倉田 晃



質問者 西垣 智

人口減少社会への対応が課題 重点施策のさらなる推進を

問 テーマパーク構想の今後の展開について問う。

テーマパーク構想の今後の展開について問う。

答 各分野でさまざまな事業を展開する予定

伏見台地域では、旧伏見台小学校の跡地活用や地域内交通の検討、細河地域では、学校給食センターの建設や産業立地の検討、池田地域では、まんぷく広場の整備や（仮称）池田地域交流センターの整備、石橋地域では敬老の里構想や駅前拠点施設の整備など、さまざまな事業を展開する予定。また、昨年度実施した産官学民の連携による取り組みを継続して支援していくほか、引き続き大阪大学と連携して、大学生や高校生を交えたまちづくりも検討していく。

問 いけだピアまるセンター改修工事後の計画は

改修工事完成後はシェアオフィスを新たに設けるとともに、ワークショップなどを開催して、事業者間の連携促進を図られるとのこと。全体のイメージ、期待する効果について問う。

答 起業家の発掘や地域課題の解決につなげたい

起業を志す者、既存事業者等を含め、市内で元気に活動する方々が集まり、交流を深めるベースをイメージ。引き続きの運営主体を予定している「いけだサンシー株式会社」から、新たな起業家の発掘や地域課題の解決がなされるような事業提案を期待する。

問 商店街の空き店舗活用事業の拡充について

空き店舗の活用については、現在、大学のサークルによる活用が重だったものと認識しているが、今後の拡充について、どのようにお考えか。また、商店街内の店舗跡地活用に対する補助制度の創設についての考えは。

答 事業の拡充等について支援の方法を検討する

学生による空き店舗活用事業については、店舗での活動に限らず、商店街のイベント等の運営等にも寄与しており、なくてはならない存在である。今後、新たな取り組みや、事業の拡充等については、市としても支援方法を検討する必要がある。また、本市では商店街内の店舗跡地活用等の補助制度の

問 市立小・中学校体育館の空調設備について

創設の予定はないが、日本商工会議所が類似する事業として、商店の販路開拓や集客力を高めるための店舗改装など「小規模事業者持続化補助金事業」を実施している。市立小・中学校は避難所に指定されており、災害時は体育館での避難生活が予測されるが、災害に対する備えの観点から、市立小・中学校体育館への空調設備の必要性についての見解を問う。

答 避難者の体調を考えれば必要と認識している

避難所の空調設備については、猛暑や冬の避難者の体調を考えれば必要と認識している。施設整備における優先度合いを考慮し、教育委員会と連携し、検討する。



各派代表質問

日本共産党議員団

小林 吉三
藤原美知子

白石 啓子



質問者 小林 吉三

福祉・医療・教育施策の拡充で
市民の願い実現を

問 18歳までの子ども医療費助成を早急に

子育て支援の中でも一番要望が強い。2019年度から実施すべきではないか。

答 拡充の実施時期を検討する

全体の中での優先度や財源確保等を勘案し実施時期を検討する。

問 35人学級の小・中学校全学年への拡充を

児童や生徒一人一人に目を行き届かせることができ、いじめ防止の効果も大きい。早期に小・中学校全学年に35人以下学級の実施を求める。また、小学校6年生までだと2700万円の実現できる。段階的にでも実施できないか。

答 来年度は現状どおり
小学4年生まで

35人以下学級の実施学年拡大については、府の加配教員を活用した高学年における少人数指導等の効果も検証しつつ研究する。

問 新学校給食センターは直営を堅持すること

調理の民間委託を行うとしているが、民間による運営で安全・安心を保てるのか不安の声がある。

直営を維持し、アレルギー対策についても、この機会にさまざまなアレルギーに対応する体制強化を。

答 市と連携した委託業者で現状同様に実施する

学校給食におけるアレルギー対策については、大量調理の中で、できることを実施している。新学校給食センターにおいては、委託業者により、現状と同じ給食の提供方法を計画している。

問 他の課題より10億円の公園設置を優先か

市の池田駅周辺で必要な施設のアナケート調査では、市民の優先度が低い。防災など他の課題に優先して整備の必要があるのか。

答 来街者にとって利用価値の高い公園になる

アナケート調査は偏在がある。駅からカップヌードルミュージアム大阪池田との動線上にあり、市内の文化・観光施設などの情報発信を行うことにより効果は大きい。

問 石橋に市役所窓口の復活は市民の大きな願い

市が行った市民意向調査でも、石橋駅周辺で行政窓口設置を望む

声が2番目に多い。マイナンバーカードの普及率も低く、コンビニ交付ではかわりにならない。窓口設置を復活させるべきではないか。

答 個人番号カードの普及でコンビニ交付を進める

窓口設置には、多額のイニシャルコストやランニングコストがかかる。コンビニ交付の利用促進のため、マイナンバーカードのさらなる普及に向け、PRに努める。

問 高すぎる国保料市も一般財源で引き下げを

高い保険料が問題になる中、2019年度は大幅な値上げが提案されている。市も一般財源を繰り入れて、保険料を引き下げ、市民の負担軽減をすべきではないか。

答 社会保障のセーフティネットには消費税必要

保険料は事実高い。国や保険者である府に市長会を通じて、保険料の引き下げを要望していきたい。



委員会 レポート



3月定例会では、市長から提出された議案のうち24件の議案を、市議会に設置している4つの常任委員会に審査付託し、細部にわたり慎重に審査しました。

3月25日の本会議では、各委員長が審査の結果報告を行い、市長から提出された議案はいずれも原案どおり可決しました。

各委員会での審査の主な内容は、次のとおりです。

総務委員会

**池田地域交流センターは
コミセン敷地に整備しては**

〔一般会計予算〕

問 今回、池田会館の敷地に池田会館と栄本町のコミュニティセンターを統合した（仮称）池田地域交流センターを整備することだが、池田会館の所在地は、コミュニティセンターと比較すると駅からも遠く、非常に交通量の多い場所である。

市民の利便性や、安全性を考慮すると、コミュニティセンターの敷地に整備するほうがよいのではないかと考えるが、見解を問う。

**地元の意見等を踏まえ
池田会館の場所が適切と判断**

答 今回の整備案の策定に当たっては、地元の意見や、まちづくりの観点に基づいて、池田会館とコミュニティセンターのそれぞれの敷地での整備について検討してきた。

検討の中で、本市の西端に位置する池田会館が持つ防災拠点としての機能を初め、市民交流や市民活動の拠点となるといった市民の意見のほか、公益活動促進セン

ターの移転により、近接するピアまるセンターと官民等の連携が強化され、相乗効果が期待できることから、池田会館の場所が適切であると考へた。

一方、コミュニティセンターは、五月山動物園とカップヌードルミュージアムを結ぶ線路上にあるため、まちづくりの観点から、にぎわいの創出による周辺地域へのプラス効果を生み出すポテンシャルを持っていると判断し、今回の提案に至った。



文教病院委員会

**「教育日本一」の柱の一つ
英語教育の取り組み内容は**

〔一般会計予算〕

問 「教育日本一」を目指す本年度の柱の一つとして英語教育を掲げているが、具体的な取り組み内容について問う。

**昨年度の取り組みに加え
英語専科教員を全小学校へ配置**

答 昨年度に引き続き、スコア型の外部英語検定GTECやオンラインスピーキングトレーニングを実施することに加え、平成32年度からの新学習指導要領の実施に向けて、平成31年度より小学校3年生から6年生までの英語の授業時間をふやしていきたいと考えている。

また、全ての小学校及び義務教育学校の前期課程に英語専科教員を配置し、学級担任や外国人英語指導助手と協力して授業づくりを行うことで、各学校の英語教育を推進していく。

さらに、英語専科教員を中心として英語教育推進チームを組織し、月1回以上連絡会を開催することで、情報交換や授業公開など、英語についての研究を進めていきたいと考えている。



厚生委員会

五月丘保育所の移転・民営化
園児や保護者への配慮は

〈一般会計予算〉

問 五月丘保育所の移転・民営化費用を含む私立保育所等整備補助事業費が計上されているが、移転・民営化に伴う、園児や保護者の環境変化への配慮について問う。

保育環境に大きな変化が生じないよう配慮する

答 五月丘保育所の移転・民営化は、当初同時に行う予定であったが、工事の関係で移転が一年先送りされたことで、園児への保育環境の変化が与える影響が軽減され、結果的に良かったと考えている。

また、現在五月丘保育所では民営化後の運営事業者の保育士が本市の保育士と合同で保育を行ってスムーズな引き継ぎができるように努めている。

今後もほとんどの臨時的任用職員が民営化後も保育所に残ることに加えて、園児や保護者のニーズを把握するため、保護者・行政・運営事業者による三者協議会を開催し、保育環境に大きな変化が生じないように配慮していく。

土木消防委員会

(仮称) 満寿美公園の設置を
検討するに至った経緯は

〈一般会計予算〉

問 (仮称) 満寿美公園の設置を検討するに至った経緯と設置予定地にある池田保健所の移転先について問う。

防災公園も含めた拠点施設の設置の必要性が生じたため

答 地元から池田駅南側に公園設置を求める要望がある中で、中心市街地活性化計画を見直し、立地適正化計画の策定を検討する上でも、池田駅南側に防災公園も含めた拠点施設の設置の必要性が生じたため、大阪府の所有する池田保健所に着目し、公園の設置を検討するに至った。

池田保健所の移転候補地としては、保健福祉を含めた全体の行政を念頭に置き、市立池田病院、健康増進課との距離も考慮し、保健福祉総合センター内が妥当であると考え、大阪府と協議している。

議会の予定

市議会の役員選出を主として審議するため、5月20日(月)に臨時会を開催する予定です。
6月定例会は、右記の日程で開催する予定です。本会議・委員会はいつでも傍聴できます。開会は、いずれも午前10時からの予定です。(定員あり)

6月	3日(月)	本	会	議
	6日(木)	本	会	議
	7日(金)	本	会	議
	10日(月)	委	員	会
	14日(金)	委	員	会
	18日(火)	委	員	会
	19日(水)	委	員	会
	25日(火)	本	会	議



やまばと

市議会だよりの創刊号は事務局職員の手を借りず、議員の手づくりにより発行されました。この3月議会の市議会だよりは平成時代最後の編集となりますが、市民の皆様へ届く5月には、既に4年間の議員任期が終わり、4名の議員が引退し、5月1日から新しい議員が誕生しています。元号も変わり、市制施行80周年記念事業をはじめ、NHKのど自慢大会の開催も予定されています。市制施行80周年記念式典は、これまでは4月29日の市制施行日に開催されていましたが、改元の関係で、10月26日に開催されることが決定しています。

昭和の時代は戦争もあり、平成の時代は、災害が多く発生しましたが、新元号では、災害もない明るく楽しい時代となることを祈ります。

市議会だより 編集特別委員会

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
石田	中田	多田	小林	西垣	白石	内藤
隆史	正紀	隆一	義典	智	啓子	勝